

2023年3月1日

味の素(株)、令和4年度消費者志向経営優良事列表彰 消費者庁長官表彰を受賞

～日本の栄養課題の改善に向けた「減塩」への取り組みが評価～

味の素株式会社(社長：藤江 太郎 本社：東京都中央区)は、消費者庁が主催する「令和4年度消費者志向経営優良事列表彰」において消費者庁長官表彰を受賞し、2月28日に表彰式が行われました。

消費者庁では、消費者志向経営に関する優れた取り組みを行う事業者を表彰することで広く周知啓発し、消費者志向経営の推進を図ることを目的として、2018年度から「消費者志向経営優良事列表彰」を実施しています。当社は、日本の栄養課題改善に向けた「減塩」への取り組みが評価され、消費者庁長官表彰を受賞しました。



【受賞理由】

自社の強みであるアミノ酸の力を活かした減塩商品を通じ消費者の減塩意識や行動実態を把握。減塩を「我慢するものから楽しむもの」へとイメージを覆すため情報発信やおいしい減塩レシピを提供し、行動変容を促している。また、行政・流通等と連携した啓発活動や産学での研究成果発表等「減塩」を通じて健康寿命延伸を目指す取り組みとなっている。

(2023年1月27日消費者庁発表ウェブサイトより)[消費者志向経営推進組織の活動 | 消費者庁 \(caa.go.jp\)](#)

うま味・だしをきかせた“おいしい減塩”！

Smart Salt
スマ塩

年代問わず身体も心も豊かになる食のスタイル

我慢するものから、楽しむものへ。極力減らすから、賢く付き合うへ。

<製品>
うま味調味料「味の素」、減塩製品

<広告>
意識・食生活別動画配信

WEBサイト
「スマ塩。」レシピ提供

おいしさ体感 × **減塩の動機付け** × **調理実践の喚起**

「味の素®」をパパッと混ぜてうま味をプラス！

減塩シリーズでだしをきかせて塩分カット！

減塩意識が高い層	通院・治療層
減塩意識が低い層	片手間健康志向層
	予防意識アップ層
	美容・健康意識層
	おいしさ・味追求層

調理実践の喚起



消費者庁長官 新井 ゆたか氏(左)と
当社社長 藤江 太郎 (表彰式にて)

また、表彰式では当社受賞事例である「おいしい減塩・『スマ塩®』の取り組み」について、当社社長藤江より方針と取り組み事例等を説明しました。

当社は、引き続き「減塩」をはじめとした「食と健康の課題解決」に事業を通じて取り組み、消費者、そして社会と新たな価値を共創し、人びとのウェルネスに貢献していきます。

味の素グループは、“Eat Well, Live Well.”をコーポレートスローガンに、アミノサイエンス®で、人・社会・地球のWell-beingに貢献し、さらなる成長を実現してまいります。

味の素グループの2021年度の売上高は1兆1,493億円。世界36の国・地域を拠点に置き、商品を販売している国・地域は130以上にのぼります(2022年現在)。詳しくは、www.ajinomoto.co.jpをご覧ください。